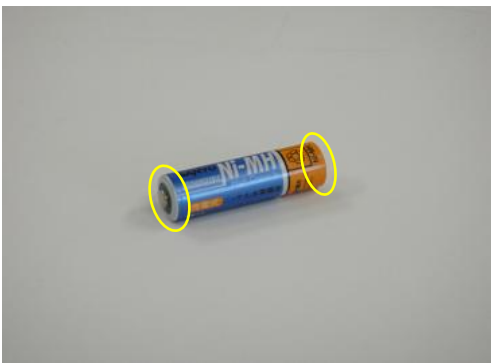
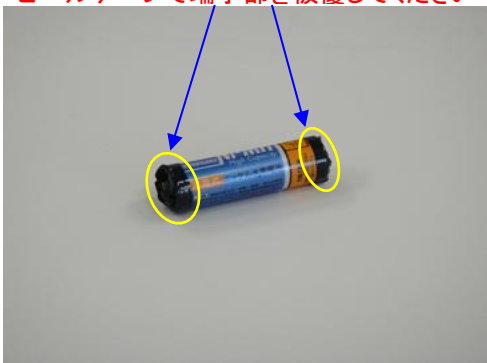








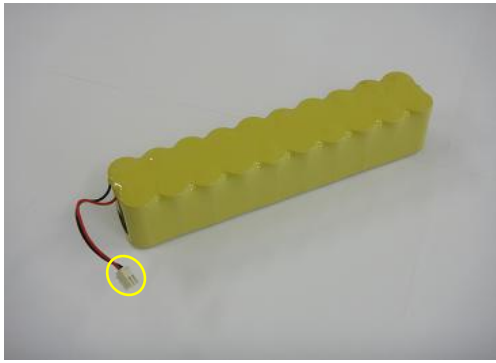
小型充電式電池のリサイクル回収依頼時の安全処置方法(事例)

2016.8改定 P.10 箱側面に”充電電池”の明記追加

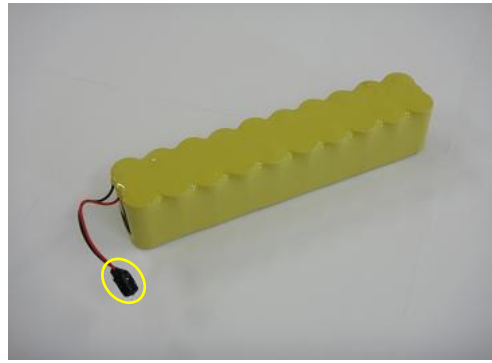
短絡起因箇所の絶縁処置

 <p>(両極端子部露出)</p>	➡	 <p>ビニルテープで端子部を被覆してください</p> <p>(両極端子部の被覆)</p>
 <p>(電極端子部露出)</p>	➡	 <p>(電極端子部の被覆)</p>
 <p>(電極端子部露出)</p>	➡	 <p>(電極端子部の被覆)</p>
 <p>(電極端子部露出)</p>	➡	 <p>(電極端子部の被覆)</p>

※ ビニールテープは、電気絶縁用ビニールテープを使用ください。
規格;JIS C 2336 A種 適合品



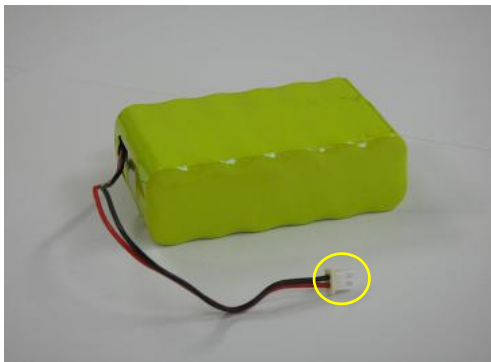
(コネクタ一部露出)



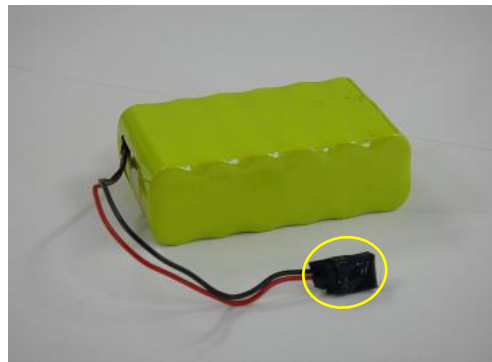
(コネクタ一部の被覆)



(コネクタ一部、リード線の固定)



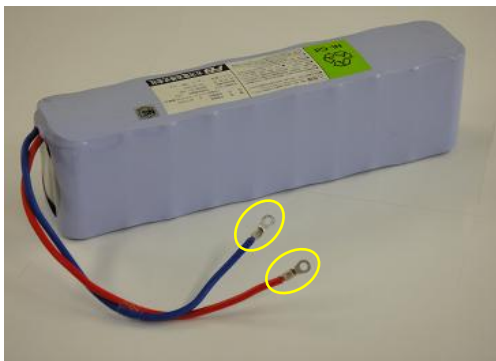
(コネクタ一部露出)



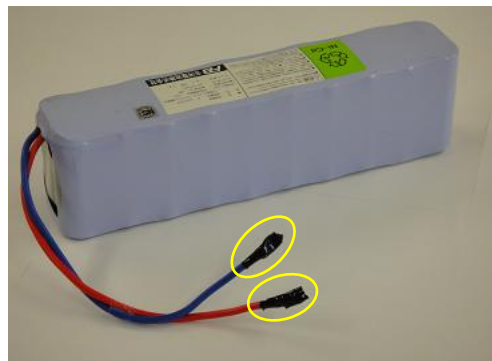
(コネクタ一部の被覆)



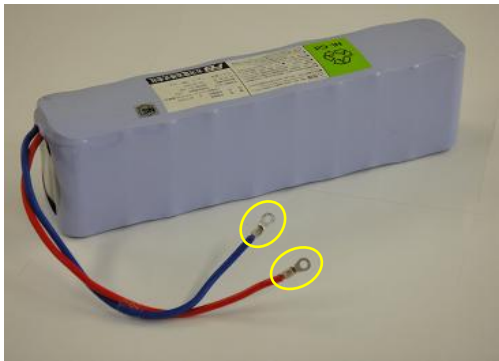
(コネクタ一部、リード線の固定)



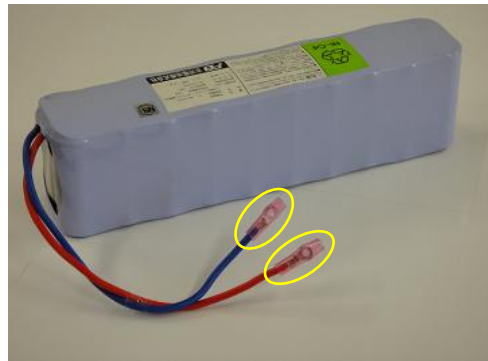
(電極端子部露出)



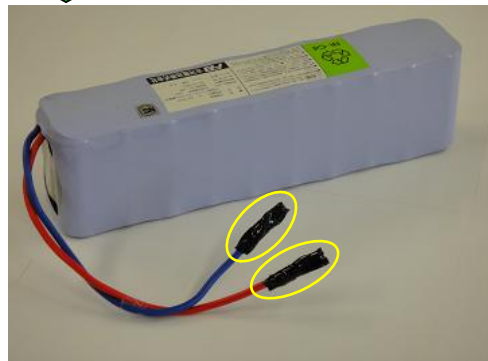
(電極端子部の被覆)



(電極端子部露出)



(絶縁チューブ嵌め込み)



(絶縁チューブの固定)



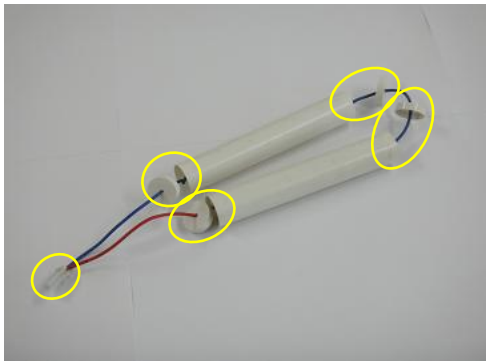
(コネクター部露出)



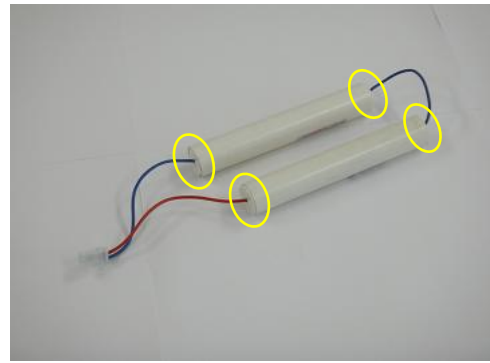
(コネクター部の被覆)



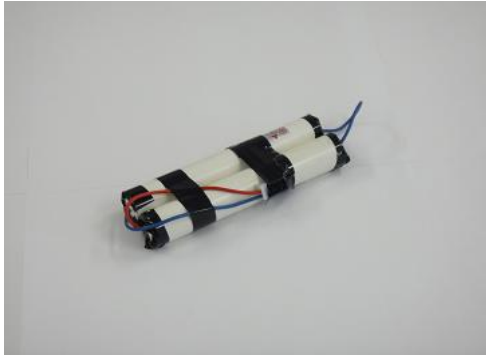
(複数電池パック、リード線の固定)



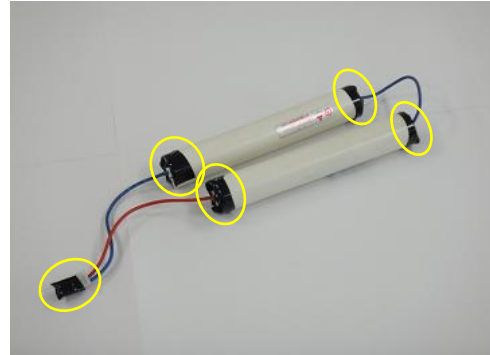
(コネクタ一部露出／電池パック蓋外れ)



(蓋の嵌め込み)



(複数電池パック、リード線の固定)



(コネクタ一部の被覆／蓋の固定)



(電極端子部露出)



(電極端子部の被覆)



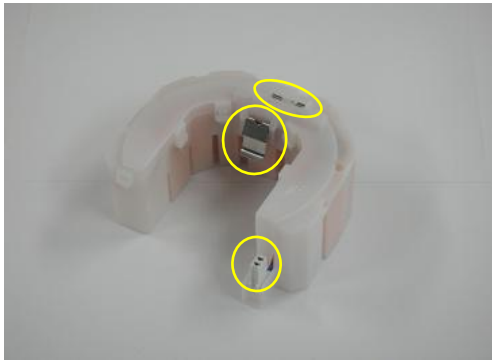
(電極端子部露出)



(絶縁キャップ嵌め込み)



(キャップの固定)



(コネクタ部／金属部
／ヒューズ部の露出)



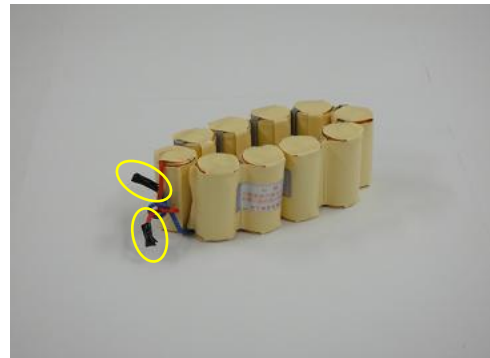
(ヒューズの取り外し)



(コネクタ部／金属部
／ヒューズ部の被覆)



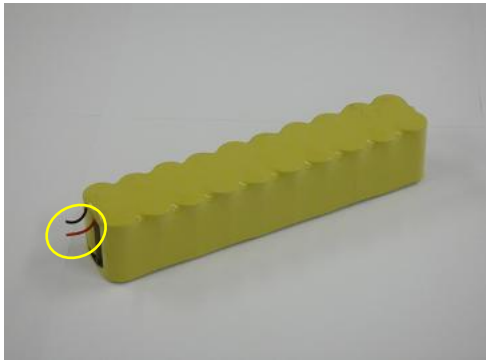
(固定されていない電池パック
／リード線切断部露出)



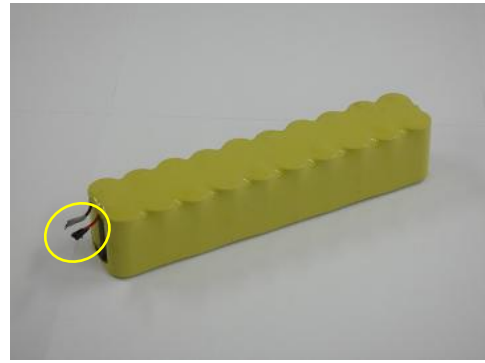
(リード線切断部の被覆)



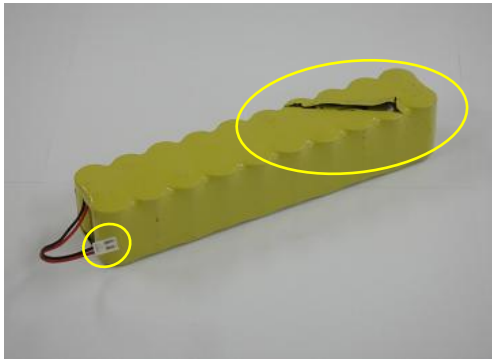
(電池パックの固定)



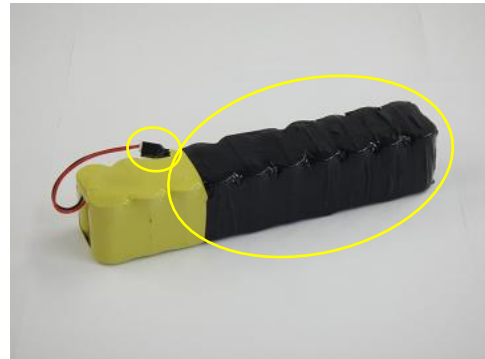
(リード線切断部露出)



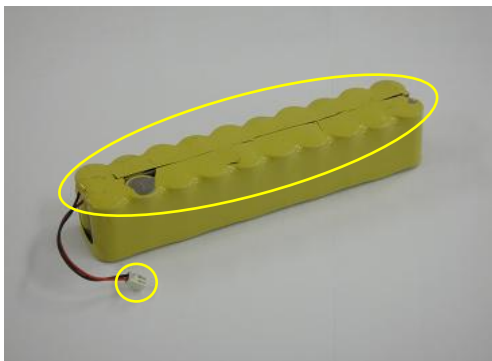
(リード線切断部を1本ずつ被覆)



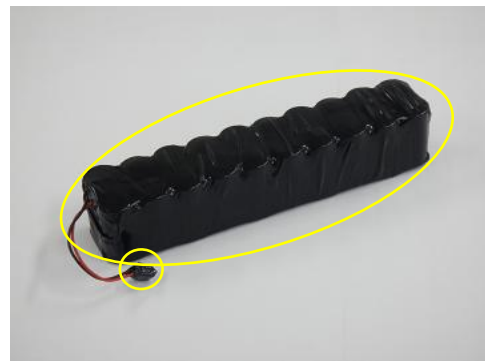
(チューブケース破損
／コネクター部露出)



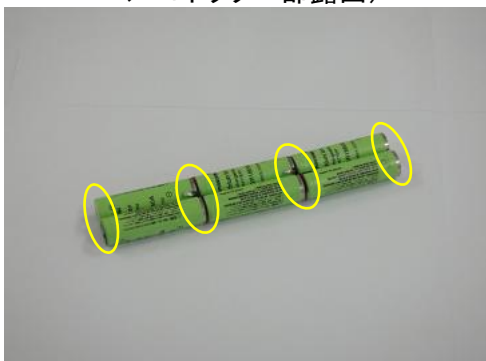
(チューブケースの被覆固定
／コネクター部被覆)



(チューブケース破損
／コネクター部露出)



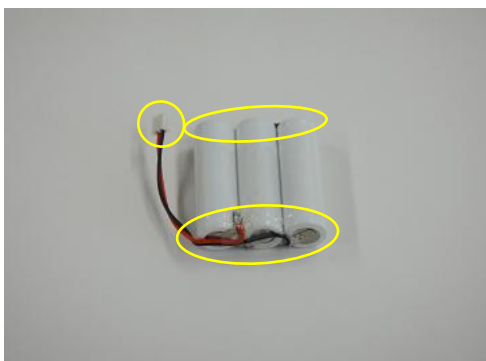
(チューブケースの被覆固定
／コネクター部被覆)



(電池端子・端子連結部露出)



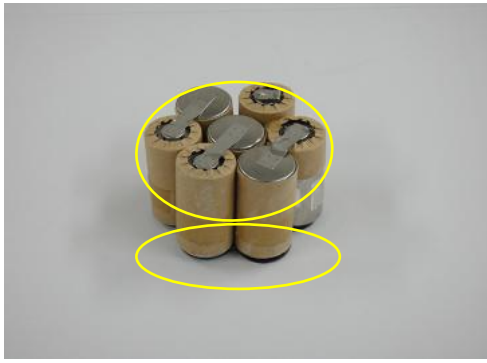
(電池端子・端子連結部被覆
／電池固定)



(電池端子連結部
／コネクター部の露出)



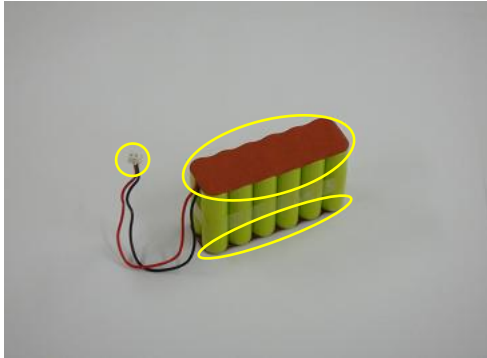
(電池端子連結部
／コネクター部の被覆)



(電池端子連結部露出)



(電池端子連結部の被覆
／電池の固定)



(電池端子連結部当て板付
／コネクター部の露出)



(電池端子連結部当て板の固定
／コネクター部の被覆)

回収できない電池

解体電池



(解体連結電池)



解体された電池は、回収できません

解体に近い状態

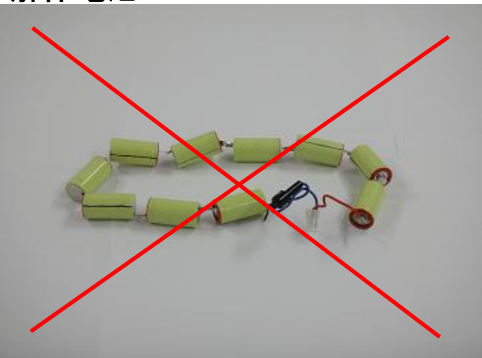


(電池パックから外れかけた連結電池)



解体されている電池は回収できません

解体電池



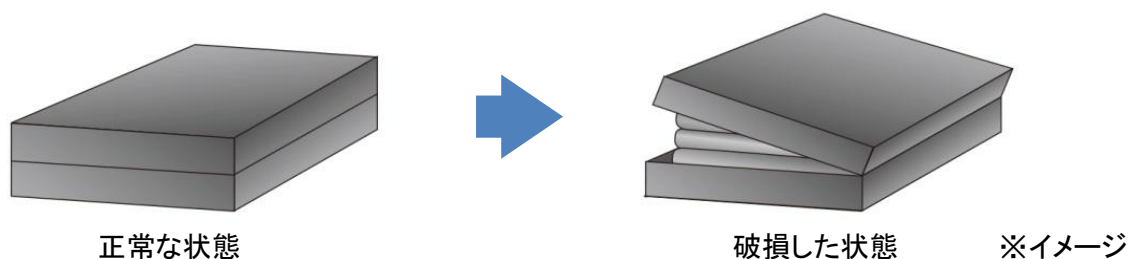
(解体連結電池)



解体された電池は回収できません
(製品の形体ではない電池は回収できません)

リチウムイオンポリマー電池の不安全事例

破損した電池パック・・・(例)電池の異常な膨張等により、電池パックが破損した電池



破損した電池は回収できません

リチウムイオンポリマー電池は、リチウムイオン電池の一種ですので、回収対象(ただし、ハードケースに入った電池パック)となりますが、電池の異常膨張等により、破損した電池パックは回収対象外となりますので、ご注意ください。

「回収拠点」登録時の承諾事項に、下記事項を明記しておりますように、解体された電池は回収できませんので、遵守ください。

- 発熱・発火の恐れがあるので、次の安全措置を遵守したうえで回収対象電池を梱包する。
- ・プラスチックケースやプラスチックチューブ等で被覆されている電池パックは解体しない。
 - ・解体された電池パック、破損した電池パック、解体により取出された電池及びその部品は、回収できないので、絶対に入れない。

正しい梱包方法の事例 (隙間を無くす。充電池の表示をする)

梱包箱上部の隙間は箱の破損の原因になります。段ボール材を隙間が無いように充填してください。段ボール材が準備出来ない場合は緩衝材を充填または段ボール箱を追加加工して隙間を無くしてください。(JBRCの調査では隙間が3cm以上の場合、破損事例が多くなります)
また、梱包箱の側面2ヶ所に**“充電池”**と明記ください。

方法1) 隙間に梱包材を充填



(電池を整然と配置する)



(隙間に段ボール材等を充填する)



(梱包テーピングする。箱側面2ヶ所に**“充電池”**と明記する)



(上部空間に段ボール材等を充填する)

方法2) 段ボール箱を追加加工



(電池の高さまで箱の4角に切れ目を入れる)



(切れ目の高さで上蓋を閉じる①)



(上蓋をガムテープでテーピング、切り目をいれた4角をガムテープ等で補強し、箱側面に**“充電池”**と明記する)



(切れ目の高さで上蓋を閉じる②)